

KMS news



Topics 1 ISO9001:2015更新審査について

今年度は、溪仁会グループで認証登録しているISO9001:2015の更新審査が行われます。当院は11月16日17日の2日間で審査を行う予定です。当院は「ISO9001」「日本人間ドック学会」「日本総合健診医学会」と3つの第三者評価を継続的に受審しています。

ISO9001では、主に「運営の仕組み」を、ドック学会と健診医学会では、主に「サービス機能」について、一定水準を満たしているかを監査しています。重複する領域はありますが、基本的には異なる目的を持って受審しています。

ISO9001は「品質」を保ち、より良くするための「基本的な仕組み」についての規格です。溪仁会グループでは、20年以上この規格に準拠した運営を行い、第三者の視点での準拠確認（外部審査）を続けてきました。正しい運用がされていれば、20年以上の「継続的改善」が行われてきたこととなります。

如何なる団体の外部審査においても「通常通りの中で審査を受ける」ことが本来の目的に則した対応です。今回の更新審査においても、当院として特別な準備を行うつもりはありません。ただ既存ルールの確認や必要なルール改訂、記録の確認など「ルール通りに正しく運用されているか？」を確認する機会として、審査は一つのタイミングになると思います。

外部審査という機会を運営の中でどのように活かすか？という視点で、各部門・部署においても一考いただければ幸いです。



文書管理・内部監査WGより

文書及び記録様式の確認依頼（必要に応じて改訂）

現在KMS推進委員を通じて、各科へ既存文書の確認と必要に応じた文書改訂を依頼しています。

スケジュール的には、当院1次文書を10月1日付の改訂を目標に作業を進めております。多少の前後があるかもしれませんが、1次文書改訂から10月中を各科の確認作業に充てて頂くよう依頼していますので、各課（科）で準備を進めて下さい。

また、記録の管理状況の確認も依頼しています。1次文書内で管理記録としてリストアップしている記録を対象に、記録様式や管理状況を確認するよう依頼しておりますので、ご協力の程、宜しく願い致します。



見直し ↓ 更新



環境・リユースWGより

紙の削減活動、リユース活動の整備

①今年度から新たに紙の削減活動を行う事になりました。各課（科）へ紙の使用を削減できる業務や活動がないか確認してもらい、それをワーキンググループで削減の方法や有効性などを検討し、ご相談頂いた部署へ案を提出。その結果をKMS推進部会で共有し、他部署でも同じような事が出来ないか検討して頂きます。

SDGsの環境保護活動の観点からも、紙の削減は必要な取り組みの一つだと思いますので、今後も積極的に取り組んで行きたいと思います。

②現在のリユースですが、設置場所が整備されていない事や新入職員が多くなっている事による運用方法の認知の低下など、様々な問題が発生しています。

今年度は、皆さんが利用しやすいよう、使用環境の整備やルールの再周知に力を入れて取り組みたいと思います。

①②の活動は皆様のご意見、ご協力が必要となりますので、宜しくお願い致します。



個人情報管理WGより



機密文書の廃棄に関するお願い

当院では、個人情報を含めた「重要情報資産」の廃棄は、4ヶ月に1度専門業者に引き取りに来てもらっています。保管期間5年を過ぎた中間報告書や資料袋、予約カードなどと共に、業務上で生じた重要情報資産の廃棄も行っています。その量は、毎回3～3.5トンですので、年間約10トンの紙を機密文書として廃棄していることとなります。廃棄処理は「溶解処理」で行われています。「焼却処理」に比べて処理段階での環境負荷が少なく、段ボール等への再生も可能なので、環境を重視する当院の方針に合致した処理方法と言えます。

この「溶解処理」ですが、紙以外のものを極力排除することが大事で、クリップやクリップアファイルなどが混じると処理効率・再生効率が落ち、結果的に環境へ負の影響を与える事になります。機密文書にクリップ等が極力混じらないよう配慮することがSDGs時代の排出者のモラルですので、皆さんも是非ご協力下さい！

お客様の声

ご意見・ご要望



部屋の温度が寒すぎます。
2℃くらい上げて 爽やかな温度で良いと思う。省エネでいきましょう。

ご意見ありがとうございます

ご回答



コロナ感染防止のため、エアコンの他、換気を強化する為に「送風機の使用」や「窓を開放」しています。ガウンやひざ掛けもご用意しておりますので、職員にお声掛け下さい。ご協力の程、宜しくお願い致します。

iKMS review

チームワークを大切に

多職種の連携から業務は成り立っているものですが、忙しい時はどうしても余裕がなくなり、視野や狭くなってしまい、普段出来ている事が上手く出来ない事があります。忙しい時だからこそ、スタッフ間の連携が必要であり、重視する事が大切だと思います。それは課（科）内だけでなく、部門間や施設全体でも言えるのではないのでしょうか？お互いの職種や専門性に敬意を払い、協力して業務に取り組みましょう。（CSRハンドブックP43・P44を参照）

部署活動紹介

経営管理課『捨てる前に考えよう！その紙リサイクルできませんか？』

経営管理課では、不要の紙製品をシュレッダーや燃えるごみに捨てる前に雑紙に分別出来ないか考えて行動しています。不要になった紙をシュレッダーにかけると紙繊維が細くなる為リサイクル出来ず焼却されますが、雑紙に分別すると紙製品に生まれ変わり有効活用出来ます。燃えるごみやシュレッダーにかけてたものを雑紙に出来ないか意識しましょう。

次回35号（12月）は、臨床検査科です！



編集後記

SDGsの取り組みとして

資源のムダやロスを削減し、資源の有効活用を行う一環として、環境・リユースワーキンググループから発信している裏紙の再利用やリユース物品の利用強化の取り組みに是非ご協力頂きたいと思います。最近SDGsを耳にする事が多くなりましたね。でもちょっと難しいかな・・・という印象ですが、実行出来るような活動から始める事で、身近に感じる事が出来ると思います。

